

各 位

令和8年4月27日
会社名 株式会社ミクニ
代表者名 代表取締役社長 生田 久貴
(コード：7247 東証スタンダード)
問合せ先責任者 取締役 常務執行役員
コーポレート本部長 藤森 聡
(TEL 03-3833-0532)

連結子会社従業員による不正行為の判明および 令和8年3月期通期決算の発表延期に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、令和8年3月期通期決算発表を延期することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

決算の過程で海外連結子会社の従業員による不正行為が判明し、現在、当該行為に係る影響額の算定を進めておりますが、これを踏まえた決算修正作業および監査手続が完了しておらず、現時点で適正かつ合理的な決算数値を確定することが困難であることから、決算発表の延期に至りました。

このような事態が生じたことを重く受け止め、株主・投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様に多大なご心配とご迷惑をおかけすることとなりましたことを、心よりお詫び申し上げます。

以下、本件の概要をご説明いたします。

記

1. 不正行為の発覚および調査の経緯

令和8年3月期決算の過程において、海外連結子会社の従業員による不正行為が存在する可能性を認識したことから、当社は直ちに社内調査チームを発足させ、外部の専門家の協力を得ながら調査を進めております。

その結果、当該従業員による不正行為に関して一定の事実が確認されているものの、その具体的な内容や影響額等の詳細については現在も調査中であります。

2. 不正行為の概要

当該従業員は、架空取引の計上等により出金を偽装するとともに、支払書類等の不適切な取扱いにより資金を不正に取得し、あわせて、決算監査関連証憑の偽造等を行っていたことが確認されております。これらの不正行為が行われていた期間や被害額等の詳細については、現在調査を継続しております。

3. 調査体制

本件の事実関係の解明、影響範囲の特定および再発防止策の検討を目的として、社内関係者に加え、外部専門家の関与を得て調査体制を構築し、調査を進めております。

今後、調査の進展に応じて、開示すべき事項が新たに生じた場合には、適切に公表いたします。

4. 決算発表の延期

影響額の算定および監査手続が完了していないため、当初5月11日に予定しておりました決算発表を延期することといたしました。本件については、当社の会計監査人とも協議のうえ、対応を進めておりますが、調査およびそれを踏まえた監査手続に相応の時間を要する可能性があることから、本通期決算の開示時期が決算期末後50日を超える可能性があります。延期後の決算発表日を含む今後の見通しにつきましては、決定次第、速やかにお知らせいたします。

5. 業績に与える影響

本件が当社の令和8年3月期通期業績に与える影響について精査を進めており、現時点においては、その影響額を合理的に算定できる段階には至っておりません。また、過年度決算の修正を要するか否かについても、引き続き調査中であります。

今後、調査の進展により業績への影響が明らかとなり、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

6. 今後の対応

当社は、本件を厳粛に受け止め、調査結果を踏まえた適切な対応および統制の見直し、管理体制の強化等を含む再発防止策の検討および必要な対応を順次実施いたします。

以上